

～まちの話題～

● 県大会出場を報告



県大会に出場する阿久比中学校の生徒たち

部活動で県大会へ出場する阿久比中学校の生徒たちによる報告会が7月28日、中央公民館でありました。

県大会へ出場を決めたのは、水泳、柔道、体操、新体操、野球、陸上、男子パドミントン、女子パドミントン、吹奏楽の部活動から個人、団体の種目、競技になります。

「日ごろの練習の成果を発揮して、阿久比町の名前を広めてきてください」と町長が大会に出場する部員を激励しました。生徒たちは「代表として精いっぱい力を出し切ります」と元気よく誓っていました。

● 全日本で飛躍を期する



全日本ジュニア体操競技選手権大会に出場の青木君(中)

2011全日本ジュニア体操競技選手権大会（8月12日、13日横浜市で開催）に出場する阿久比中学校1年生の青木翔汰君が8月9日、町長室を訪れました。

この日は、西日本ジュニアの大会で獲得した平行棒の賞状を持ってきてくれました。

小学校5年生のときに全日本の大会に出場していますが、今回は前回よりレベルの高いAクラス決勝大会に出場します。町長の激励に対し青木君は「大会では、個人総合で1桁順位を目指します」と力強く目標を語っていました。

中学生・高校生による
職場体験・ボランティア活動



学校の夏休み期間に、阿久比中学校の生徒が職場体験で、阿久比高校の生徒がボランティア活動で町内の各保育園を訪れました。

生徒たちは、おもちゃで一緒に遊んだり、絵本を読んであげたりしました。晴れて暑い日には、園庭で園児たちと一緒に水遊びをして楽しみました。

また、町営プールでは、もちの木園生の水泳訓練が阿久比高校水泳部員の指導のもと行われました。

もちの木園では毎年、体力維持と水に対する恐怖心をなくすことを目的に訓練を行い、水泳部員などがボランティアで手伝いをしています。

水泳部の市野文隆キャプテンは「今年もまたみんなと楽しく交流ができました」と笑顔で話していました。

